随意契約結果及び契約の内容

業	務	の名	称	令和5・6年度阿蘇砂防災害履歴検討業務
業	務	概	要	 ・資料収集整理 ・検討対象渓流の選定 ・現地踏査 ・現地調査 ・資料採取箇所の検討 ・年代測定 ・総合解析・とりまとめ ・土砂災害危険度の評価 ・土砂災害防災学習等検討 ・環境配慮にむけた概略検討 1式 ・環境配慮にむけた概略検討
		の氏名並びにの名称及び戸		分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 阿蘇砂防事務所長 坂井 佑介 熊本県熊本市東区下南部1-4-73
契	約	年 月	F	令和 5年 8月 4日
契	約	業者	名	八千代エンジニヤリング (株) 九州支店
契	約 業	者の住	三所	福岡県福岡市中央区舞鶴3-9-39
契	約	金	額	32,186,000円(税込み)
予	定	価	格	32,186,000円(税込み)
随意	意契約によ	ることとした	た理由	
業	務	場	所	阿蘇砂防事務所管內
業	種	区	分	土木関係建設コンサルタント業務
履	行 非	期間	(自)	令和 5年 8月 5日
履	行 其	期間	(至)	令和 6年12月20日
備			考	

契約理由書

2. 履行場所 阿蘇砂防事務所管内

3. 契約の相手方 住 所:福岡県福岡市中央区舞鶴3丁目9番39号

会社名:八千代エンジニヤリング(株)九州支店

電 話:092-778-2001

4. 契約適用法令:会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、阿蘇山直轄砂防事業区域内における降雨や火山活動等に起因した斜面崩壊や土石流の発生時期や頻度について、地形・地質・植生に関する指標を用いて解析することで、今後の土砂災害の危険性を検証するものである。また、これらの結果を踏まえて、防災学習を試行するものである。

2)業務の内容

1.	計画準備	…1 式
2.	資料収集整理	…1式
3.	検討対象渓流の選定	…1 式
4.	現地踏査	…1 式
5.	現地調査	…1式
6.	試料採取箇所の検討	…1 式
7.	年代測定	…1 式
8.	総合解析・とりまとめ	…1式
9.	土砂災害危険度の評価	…1 式
10.	土砂災害防災学習等検討	…1 式
11.	環境配慮に向けた概略検討	…1 式
12.	報告書作成	…1 式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を24者が入手(ダウンロード)し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」、「実施手順」、「その他」における「実施フローの工夫」、「有益な代替案または重要事項の指摘」が記載されていること、及び特定テーマの「阿蘇地域の特性を踏まえ地形・地質・植生の観点から土砂移動の発生形態や条件、頻度や規模の解析を行い、土砂災害の危険度評価を行う際の留意点について」に対する技術提案について「的確性」、「実現性」について、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者) 阿蘇砂防事務所 調査課長